



キヤノンマーケティングジャパン株式会社

第55回定時株主総会

東京証券取引所プライム市場 証券コード：8060

2023年3月29日



報告事項

監査結果報告

事業報告

計算書類 (連結)

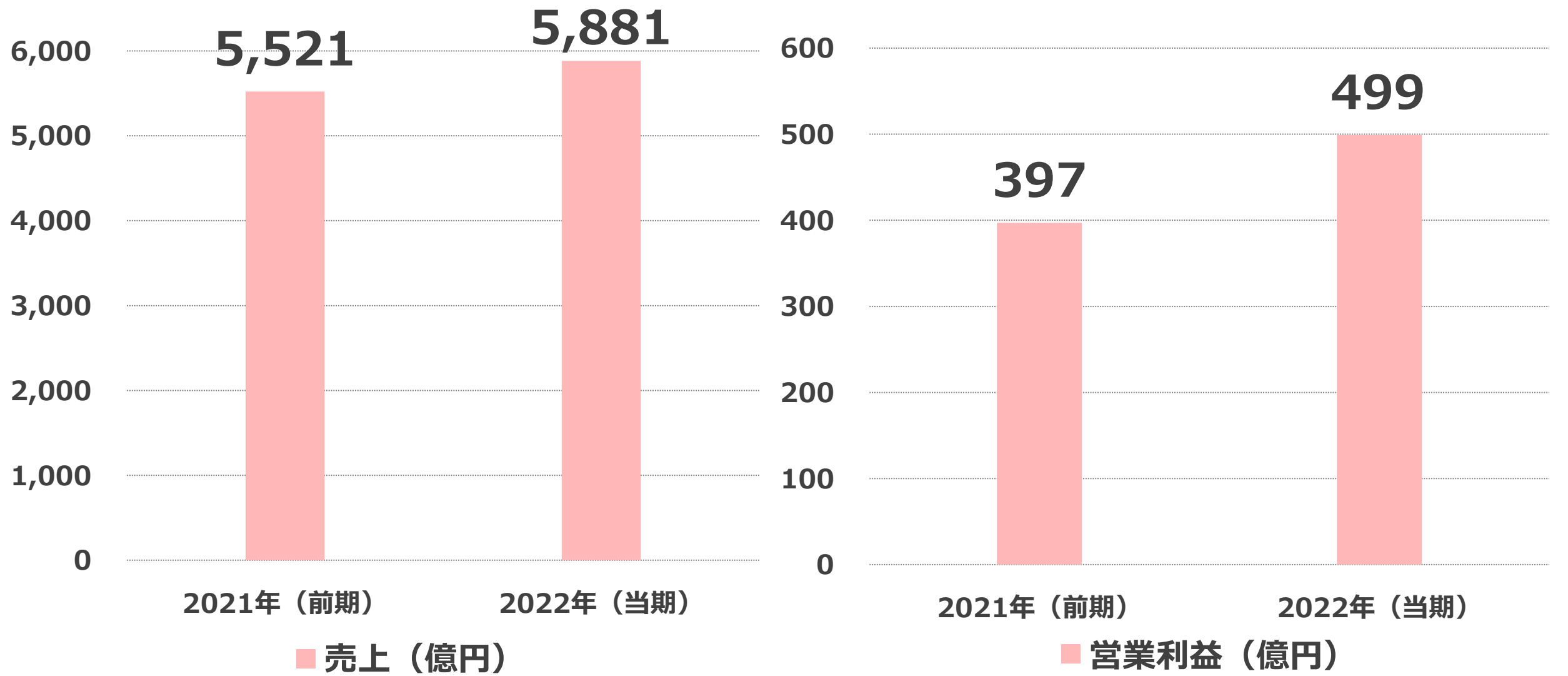
計算書類 (単独)

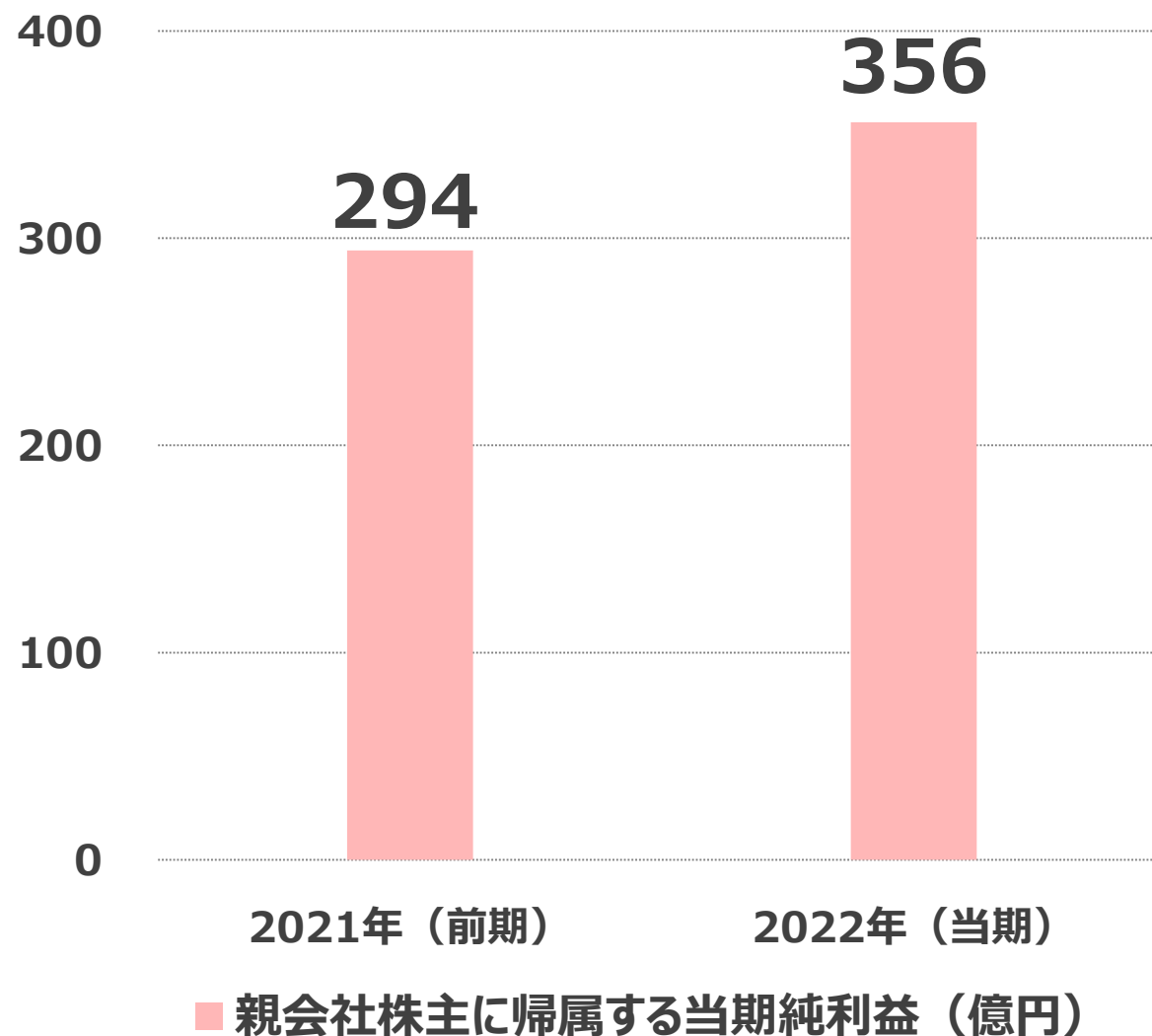
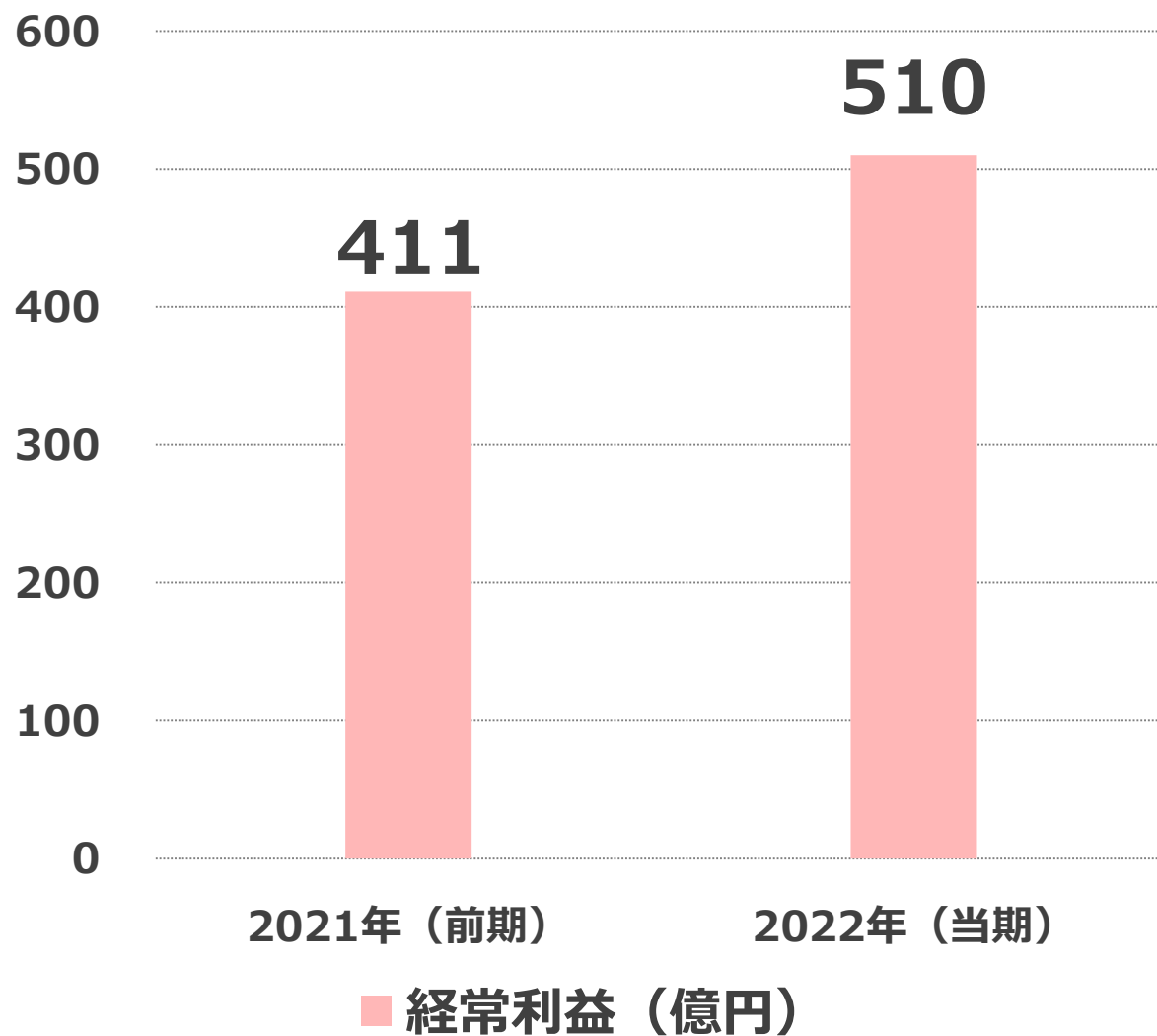
企業集団の現況に関する事項
会社の株式に関する事項
会社役員に関する事項
会計監査人の状況
剰余金の配当等の決定に関する方針
連結計算書類
計算書類

招集ご通知
20ページ～40ページ

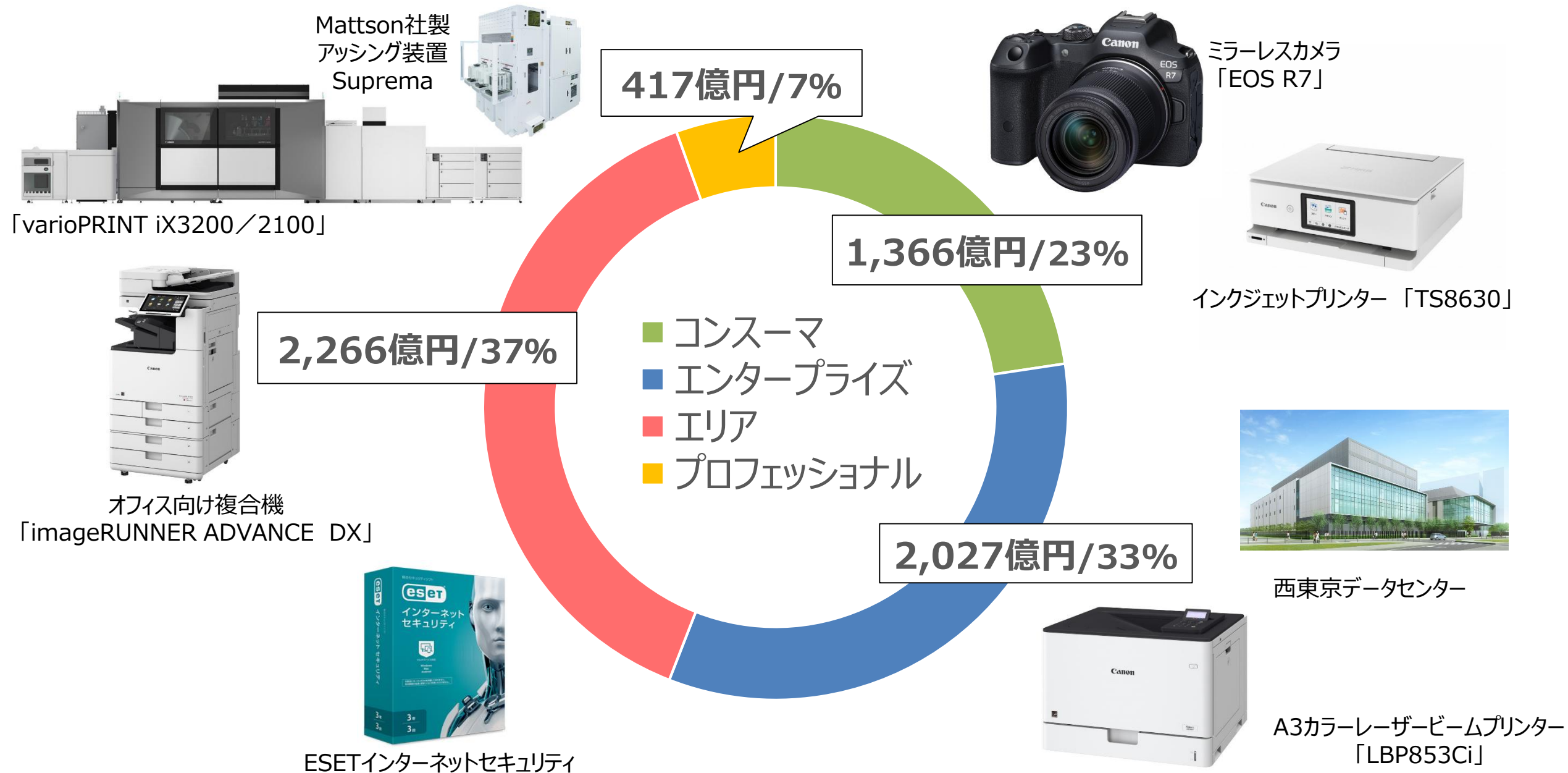
会社の新株予約権等に関する事項
業務の適正を確保するための体制
および当該体制の運用状況の概要
連結株主資本等変動計算書
連結注記表
株主資本等変動計算書
個別注記表

当社ウェブサイトに掲載





セグメント別の売上高



対処すべき課題

わが国の経済 ▶ 回復傾向を見込むが、先行き不透明な状況が続く

- 新型コロナウイルス等の感染症による内外経済への影響
- 半導体不足やサプライチェーンの混乱による供給制約
- ウクライナ情勢等による原材料やエネルギー価格の動向 等

当社グループの 課題

- キヤノン製品事業について、更なる収益性の強化を図ること
- ITソリューション事業について、収益性の向上を伴った売上の拡大を図ること

社会・お客さまの課題を**ICT**と**人**の力で解決する プロフェッショナルな企業グループ

2021-**2025**
長期経営構想

ビジョン

2022-**2025**
中期経営計画

財務
目標

営業利益	580億円 ※
売上	6,500億円
内、ITS売上	3,000億円
ROE	9.0% ※

基本
方針

利益を伴った
ITS事業拡大

既存事業の
更なる収益性強化

専門領域の強化・
新たな事業の創出

持続的成長に向けたグループ経営

※2023年1月27日発表の「2022-2025中期経営計画 進捗報告」において営業利益、ROEの数値を上方修正しております。

1. 利益を伴ったITソリューション事業拡大

顧客層別のITソリューション戦略の実行を加速させる

お客さまに継続してサービス提供を行う、
サービス型事業モデルによるストックビジネスの拡大を図る

2. 既存事業の更なる収益性強化

キヤノン製品事業の更なる高収益化を図る

顧客層に応じた販売戦略を展開する

3. 専門領域の強化・新たな事業の創出

産業機器事業の更なる成長を実現させる

新たな事業の創出を図る

4. 持続的成長に向けたグループ経営

人材の高度化に向けた投資を積極的に行い、
それをお客さまへの提供価値向上に繋げる
「エンゲージメント向上ループ」の確立を図る

当社グループの持続的な成長に向けた事業投資を加速させる



決議事項

第1号議案

剰余金の配当の件

期末配当金

当社普通株式1株につき 金50円

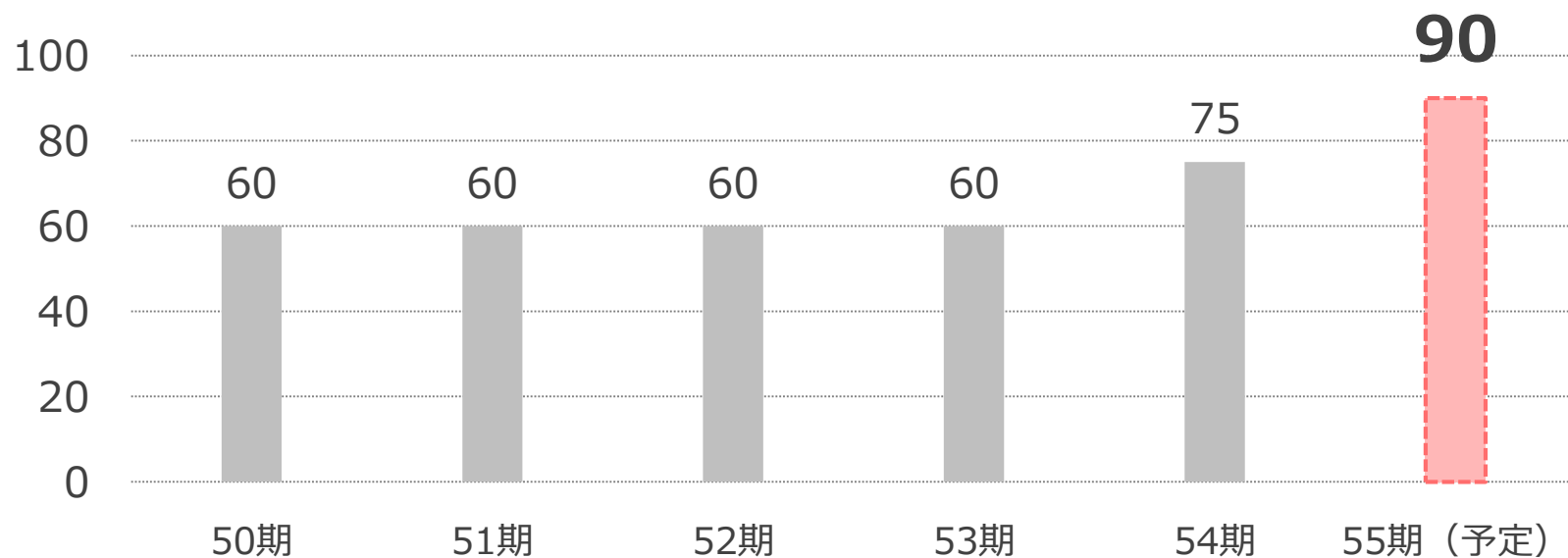
期末配当総額

6,483,820,000円

支払開始日

2023年3月30日

1株あたりの年間配当金推移（円）



第2号議案

取締役 7 名選任の件



足立 正親

現在の当社における地位及び担当

代表取締役社長 社長執行役員



溝口 稔

現在の当社における地位及び担当

取締役常務執行役員
グループ総務・人事担当
グループ法務・知的財産担当
グループロジスティクス担当



蛭川 初巳

現在の当社における地位及び担当

取締役上席執行役員
グループ企画担当
グループサービス&サポート担当
グループコミュニケーション担当



大里 剛

現在の当社における地位及び担当

取締役上席執行役員
グループ経理担当
グループ監査担当
グループ調達担当



大澤 善雄

現在の当社における地位

社外取締役

※独立役員



長谷部 敏治

現在の当社における地位

社外取締役

※独立役員



河本 宏子

現在の当社における地位

—

※社外取締役候補者
※独立役員

第3号議案

取締役賞与支給の件

支給対象

当期末時点の社外取締役を除く取締役 4 名

取締役賞与総額

46,800,000円



質疑応答



議案の採決

第1号議案

剰余金の配当の件

第2号議案

取締役 7 名選任の件



河本 宏子

第3号議案

取締役賞与支給の件

**第55回定時株主総会を
閉会いたします。**

Canon

キヤノンマーケティングジャパングループ